

事業概要

令和7年度



京都府南丹土木事務所

(南丹広域振興局建設部)

目 次

I 管内の概要	1
1 位置及び地勢	1
2 気 候	1
3 交 通	1
4 市町の現況	1
II 土木事務所の概要	2
1 沿革	2
2 機構	3
3 職員数	3
4 所掌事務	4
III 事業の概要	5
1 道 路	5
(1) 道路の現況	
(2) 主要道路の交通量	
(3) 異常気象時における道路通行規制基準	
(4) 桂川出水時における道路通行規制基準	
(5) 車両通行不能区間	
(6) 道の駅	
2 河 川	7
(1) 河川の現況	
(2) 雨量・水位観測所、河川防災カメラの現況	
(3) 管内のダム	
(4) 水防	
3 砂防	10
(1) 砂防指定地の現況	
(2) 急傾斜地崩壊危険区域の指定現況	
(3) 土砂災害警戒区域等	
4 災害復旧	10
5 都市計画等	12
(1) 都市計画区域の現況	
(2) 地域地区決定状況	
6 公園	12
(1) 急傾斜地崩壊危険区域の指定現況	
7 建築	13
(1) 建築堪忍申請件数	
(2) 開発許可の状況	
8 住宅（府営住宅の状況）	13
9 府民協働（府民協働の状況）	13
IV 令和7年度事業費	14
V 令和7年度重点事業	15
VI 管 内 図	

I 管内の概要

1 位置及び地勢

京都府のほぼ中央に位置する亀岡市、南丹市（平成 18 年 1 月 1 日に、園部町・八木町・日吉町・美山町が合併）、船井郡京丹波町（平成 17 年 10 月 11 日に、丹波町・瑞穂町・和知町が合併）及び京都市の一部（右京区嵯峨越畑・嵯原）を管内とし、東は京都市と滋賀県高島市に、西は福知山市及び兵庫県丹波篠山市に、南は京都市、大阪府高槻市、茨木市、豊能郡能勢町及び豊能郡豊能町に、北は綾部市及び福井県大飯郡おおい町にそれぞれ接しています。

管内面積は、1,152.51k m²（東西 約 46km、南北 約 51km）と広大で、京都府全体面積の 25.0%を占めています。

地勢的にみると国道 9 号の観音峠から南丹市美山町と京都市右京区京北の市境にかけては、京都府の分水嶺となっており、東部及び南部は桂川を経て大阪湾に、北部及び西部は由良川流域で日本海に注いでいます。

北部地域は、東部に急峻な山間地域が連なりいわゆる「京都の屋根」を形成しており、西部にかけて高原地域となっており、片波川源流域や芦生原生林など緑豊かな自然環境に恵まれています。南部地域は、桂川流域に沿って平坦地が開けており、亀岡盆地をはじめとする恵まれた耕作地が広がっています。また、京阪神の大都市地域にも近接しており、JR 山陰本線（嵯峨野線）や京都縦貫自動車道等道路交通網の整備に伴い、住宅地の開発や企業誘致が進展してきています。

2 気 候

分水嶺を境に日本海側と太平洋側の気候が混在しており、北部地域はやや冷涼で、特に冬季には山間部を中心に積雪の多い日本海側の気候が顕著となっています。

南部地域は、比較的温暖な気候ですが、秋から冬にかけては、桂川流域の平地部では霧が発生しやすく日照時間は短くなっています。

3 交 通

京都縦貫自動車道は、昭和 63 年に老ノ坂亀岡道路（沓掛 IC～亀岡 IC：10.3km）と亀岡道路（亀岡 IC～千代川 IC：5.3km）が、平成 8 年に八木園部道路（丹波 IC～千代川 IC：15.7km）が、平成 20 年に丹波綾部道路（綾部安国寺 IC～京丹波わち IC 間：7.7km）がそれぞれ供用開始されました。その後、平成 25 年 4 月には京都第二外環状道路（沓掛 IC～大山崎 JCT 間：9.8km）の供用開始により名神高速道路と接続したことで京都府南部や大阪方面から管内へのアクセスが向上し、また平成 27 年 7 月 18 日の丹波綾部道路（京丹波わち IC～丹波 IC 間：18.9km）の供用開始をもって全線開通となり、宮津市から久御山町までの 99.6km を縦断する「京都の背骨」として府北中部の活性化、府域の均衡ある発展に寄与することが期待されています。管内には 11 箇所のインターチェンジが設置されており、園部 IC 以南が 4 車線化されています。

主要国道については、亀岡市から京丹波町方面に向けては国道 9 号及び国道 27 号が、南丹市美山町方面については国道 162 号が縦貫しています。これらの主要国道に、国道 173 号、372 号、423 号、477 号の国道及び主要地方道が連絡しています。

J 山陰本線（嵯峨野線）は、平成元年 3 月に嵯峨嵐山～馬堀間の複線化、平成 2 年 3 月に京都～園部間の電化、平成 8 年 3 月に園部～天橋立間の電化が、さらには、平成 22 年 3 月に京都～園部間の複線電化工事がそれぞれ完成し、輸送力が一段と強化されています。

4 各市町の概況

市町村	面積（km ² ）	人 口（人）	世帯数（世帯）	備 考
亀岡市	224.80	85,900	40,521	
南丹市	616.40	29,327	14,214	
京丹波町	303.09	12,245	6,086	
京都市の一部	8.22	177	139	
合計	1152.51	127,649	60,960	

（注）人口及び世帯数は、令和 7 年 4 月 1 日現在の各市町公表数値による。

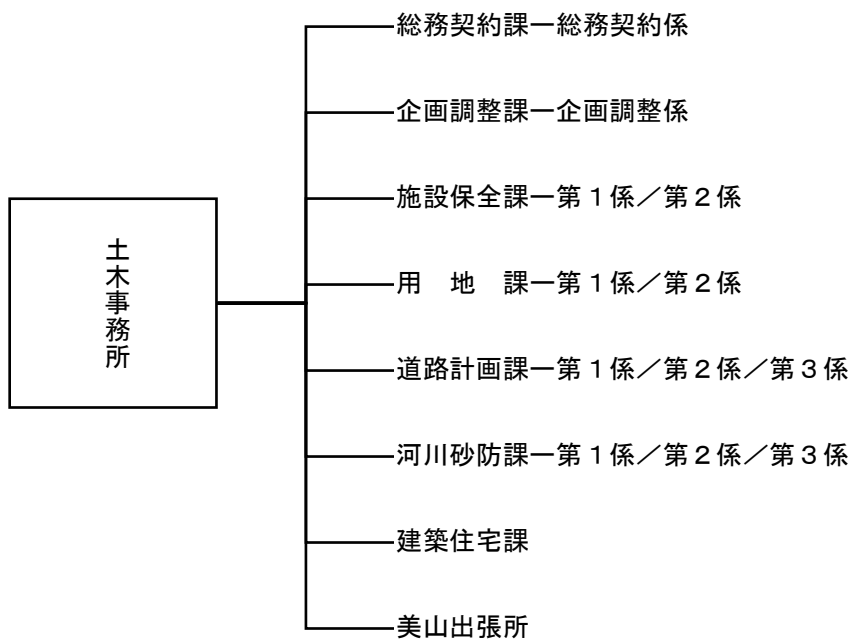
京都市右京区嵯峨越畑・嵯原の人口は令和 7 年 4 月 1 日現在の住民基本台帳による。

Ⅱ 土木事務所の概要

1 沿革

明治 44 年 3 月	第 2 区土木工営所を船井郡役所内に設置。
大正 10 年 4 月	第 3 区土木工営所と改称。北桑田郡 12 ヶ村及び船井郡五ヶ荘村、愛宕郡久田村及び花脊村を管轄する第 4 区土木工営所を北桑田郡役所内に設置。
昭和 6 年 4 月	第 3 区土木工営所を園部土木事務所に改称、第 4 区土木工営所を周山土木工営所に改称(京都市隣接町村合併に伴い、葛野郡中川村及び小野郷村の 2 ヶ村も管轄区域に編入)。
昭和 13 年 12 月	亀岡臨時土木事務所を設置
昭和 17 年 7 月	園部土木工営所、亀岡土木工営所、周山土木工営所(北桑田郡 1 町 11 ヶ村が管轄区域となり、愛宕郡久田村、葛野郡中川村及び小野郷村を分離、京都土木工営所に編入)と改称。
昭和 26 年 4 月	阪鶴道路改良事務所廃止により、同所の所轄事項を園部土木工営所が引継ぐ。
昭和 28 年 4 月	園部土木工営所、亀岡土木工営所、周山土木工営所内に庶務課・技術課を設置。
昭和 30 年 4 月	町村合併により神吉村を園部土木工営所の管轄に変更。
昭和 34 年 12 月	園部土木工営所は旧園部役場庁舎を借上げ、昭和 35 年 7 月 1 日に移転。
昭和 36 年 8 月	周山土木工営所に美山出張所を設置。
昭和 37 年 8 月	園部土木工営所、亀岡土木工営所、周山土木工営所内に庶務課・技術第一課及び技術第二課を設置。
昭和 47 年 6 月	亀岡土木工営所に用地課を新設
昭和 48 年 6 月	園部土木工営所、周山土木工営所に用地課を新設。
昭和 51 年 9 月	建築事務が府事務所から移管され、園部土木工営所は技術第二課内に、亀岡土木工営所は建築課を新設。
昭和 52 年 10 月	亀岡土木工営所の建築課を建築住宅課に改称
昭和 54 年 4 月	園部土木工営所、亀岡土木工営所、周山土木工営所内に管理課を新設。周山土木工営所は、京北総合庁舎(北桑田郡京北町周山小字上ノ段 1)に移転。
昭和 55 年 6 月	亀岡土木工営所は、京都府亀岡総合庁舎建設(亀岡市荒塚町 1 丁目 4-1)により、当該庁舎に移転。
昭和 56 年 4 月	園部土木工営所に建築住宅課を新設。
昭和 57 年 6 月	園部土木工営所、亀岡土木工営所、周山土木工営所の庶務課に庶務係及び工事経理係を置く。
昭和 57 年 7 月	園部土木工営所は、京都府園部総合庁舎建設(園部町小山東町藤ノ木 21)により、当該庁舎へ移転。
昭和 57 年 9 月	園部土木工営所は園部土木事務所に、亀岡土木工営所は亀岡土木事務所、周山土木工営所は周山土木事務所と改称。
昭和 63 年 4 月	園部土木事務所は、技術第一課を道路計画課に、技術第二課を河川砂防課に改称とともに両課に第一係・第二係を置く。 亀岡土木事務所は、技術第一課を道路計画課に、技術第二課を河川砂防課に改称。 周山土木事務所は、技術第一課を道路計画課に、技術第二課を河川砂防課に改称。
平成 6 年 6 月	亀岡土木事務所に桂川改修担当を設置。
平成 12 年 4 月	園部土木事務所を京都府園部地方振興局建設部として位置づけ、亀岡土木事務所を京都府亀岡地方振興局建設部として位置づけ、周山土木事務所を京都府京北地方振興局建設部として位置づけるとともに、庶務課の係を廃止し総務契約課と改称。 園部土木事務所に生活ダム担当を新設。
平成 16 年 5 月	京都府の再編(園部土木事務所、亀岡土木事務所を統合)により京都府南丹広域振興局建設部南丹土木事務所に改称。課制を廃止し、総務契約室、企画調整室、管理室、用地室、道路計画室、河川砂防室、建築住宅室に改称し、河川砂防室に桂川改修担当、生活ダム担当を置く。 周山土木事務所を京都府南丹広域振興局建設部南丹土木事務所北桑田支所に改称し、課制を廃止し、総務契約室、管理室、用地室、道路計画室、河川砂防室に改称。
平成 17 年 4 月	京都府の再編により京都府南丹広域振興局建設部南丹土木事務所北桑田支所を廃止し、京北町域は市町村合併により京都市へ、美山町域は京都府南丹広域振興局建設部南丹土木事務所に編入。美山出張所は、京都府南丹広域振興局建設部南丹土木事務所直轄となる。
平成 25 年 4 月	畑川ダムの完成に伴い、河川砂防室の生活ダム担当を廃止。
平成 29 年 4 月	管理室を施設保全室に改称。
令和 2 年 4 月	室制を廃止し、総務契約課、企画調整課、施設保全課、用地課、道路計画課、河川砂防課、建築住宅課に、河川砂防課の桂川改修担当を河川砂防課第三係に改称。

2 機 構（組織図）



3 職 員 数

令和7年4月1日

課 名	事 務 職 員	技 術 職 員	計	備 考
所 長		1	1	
次 長	1		1	
技 術 次 長		1	1	
参 事 (建築住宅課長事務取扱)		1	1	
総 務 契 約 課 (うち園部地域総務防災課兼務)	14 (7)		14 (7)	
企 画 調 整 課	2	2	4	
施 設 保 全 課	3	17	20	
用 地 課	11		11	
道 路 計 画 課	1	16	17	
河 川 砂 防 課		15	15	
建 築 住 宅 課	3	4	7	
美 山 出 張 所	1	8	9	
計 (うち園部地域総務防災課兼務)	36 (7)	65	101 (7)	

※職員数には再任用職員を含む

4 所 掌 事 務

総務契約課

- 1 府工事の入札、請負契約等に関する事。
- 2 税外諸収入の徴収に関する事。
- 3 現金等の出納保管に関する事。
- 4 府地域機関との連絡協調に関する事。
- 5 建設業に関する事。
- 6 浄化槽工事業に関する事。
- 7 解体工事業に関する事。
- 8 部内の総務事務に関する事。
- 9 部内他課の主管に属さない事。

企画調整課

- 1 所管区域の土木建築行政の企画及び調整に関する事。
- 2 工事の検査及び監察に関する事。
- 3 工事の設計積算業務の運用及び指導に関する事。
- 4 工事の技術管理に関する事。
- 5 市町への助言援助に関する事。
- 6 市町の都市計画に関する事。
- 7 市町土木費補助に関する事。

施設保全課

- 1 道路、河川、砂防、公園等の管理（維持修繕を含む。）及び規制に関する事。
- 2 砂利及び岩石の採取規制に関する事。
- 3 廃道、廃川敷地等の管理に関する事。
- 4 建築物以外の工作物に係る分別解体等に関する事。
- 5 道路パトロールに関する事。（南丹市美山町域除く。）

用 地 課

- 1 用地取得に係る調査、交渉、契約、登記等に関する事。（南丹市美山町域除く。）
- 2 用地取得及び事業損失に係る補償算定に関する事。（南丹市美山町域除く。）
- 3 廃道、廃川敷地等の処分に関する事。（南丹市美山町域除く。）
- 4 地籍調査に関する事。

道路計画課

- 1 道路の新設、改築、舗装及び補修に関する事。（南丹市美山町域除く。）
- 2 都市計画事業・公園事業の実施に関する事。
- 3 アセットマネジメントに関する事。

河川砂防課

- 1 河川の改修及び改良に係る事業の実施に関する事。
- 2 砂防事業の実施に関する事。
- 3 災害復旧事業の実施に関する事。
- 4 水防及び雨量・水位観測施設に関する事。

建築住宅課

- 1 建築に関する事。
- 2 府営住宅の家賃の決定等に関する事。
- 3 都市計画及び宅地造成等に係る規制に関する事。

美山出張所

- 1 道路の新設、改築、舗装及び補修に関する事。（南丹市美山町域）
- 2 道路パトロールに関する事。（南丹市美山町域）
- 3 用地取得に係る調査、交渉、契約、登記等に関する事。（南丹市美山町域）
- 4 用地取得及び事業損失に係る補償算定に関する事。（南丹市美山町域）
- 5 廃道、廃川敷地等の処分に関する事。（南丹市美山町域）

Ⅲ 事業の概要

1 道路

(1) 道路の現況

令和7年4月1日

道 路 種 別		路 線 数	実 延 長 (Km)	種 類 別 内 訳					備 考
				道 路	橋 梁		ト ン ネ ル		
				延長 (km)	箇所数	延長 (km)	箇所数	延長 (km)	
国 一 道 般	国土交通大臣管理	2	67.3	63.1	123	3.0	3	1.2	
	知 事 管 理	5	103.4	98.9	78	1.9	4	2.2	
	計	7	170.3	162.0	201	4.9	7	3.4	
府 道	主 要 地 方 道	16	235.7	227.6	232	5.5	8	2.6	
	一 般 府 道	35	159.5	156.5	160	3.1	1	0.3	
	計	51	395.2	384.1	392	8.6	9	2.9	
国 ・ 府 道 計		58	565.9	546.1	593	13.5	16	6.3	
市 町 村 道		3,875	1,492.5	1,474.7	1,354	17.3	1	0.5	
総 合 計		3,933	2058.4	2,020.8	1,947	30.8	17	6.8	
当 所 管 理 道 路		56	498.6	483.0	470	10.5	13	5.1	

(注) その他 一般国道 478 号 京都縦貫自動車道（西日本高速道路㈱）がある。

トンネル及び京都日吉美山線に係る兵庫県及び京都市との管理協定区間を含む。（ただし、トンネル箇所数には含まない）

(2) 主要道路の交通量

路線名	道路種別	観測位置	自動車交通量（台・12h）				伸び率 R.3/H.27
			H.17年	H.22年	H.27年	R.3年	
国道 162 号	一般国道	南丹市美山町安掛	2,251	2,276	2,449	2,112	0.86
〃	〃	南丹市美山町鶴ヶ岡	1,386	1,260	1,525	1,215	0.80
国道 173 号	〃	京丹波町字八田	3,046	1,998	2,038	2,289	1.12
〃	〃	京丹波町字妙楽寺	4,048	3,152	3,109	2,775	0.89
国道 372 号	〃	亀岡市余部町谷尻	11,003	9,990	9,947	9,219	0.93
〃	〃	南丹市園部町南八田縄手	2,364	2,725	3,410	3,140	0.92
〃	〃	南丹市園部町天引	2,878	2,585	2,930	3,253	1.11
国道 423 号	〃	亀岡市西別院町柚原	3,222	3,657	2,837	2,212	0.78
国道 477 号	〃	南丹市八木町神吉小字中尾	557				
〃	〃	南丹市八木町西田北条	1,790	1,457	1,289	814	0.63
〃	〃	南丹市八木町八木鹿草	6,871	4,144	3,401	2,799	0.82
〃	〃	南丹市園部町横田下河原	6,672	6,105	5,923	5,873	0.99
〃	〃	亀岡市本梅町東加舎大前後	2,567	2,868	3,166	3,066	0.97
枚方亀岡線	主要地方道	亀岡市上矢田町上垣内	2,753	2,683	2,537	2,561	1.01
綾部宮島線	〃	京丹波町市場前橋	2,743	2,491	2,334	2,012	0.86
園部平屋線	〃	南丹市園部町内林桶口	7,396	9,004	7,757	7,015	0.90
〃	〃	南丹市日吉町田原新シ	3,383	3,976	3,955	3,486	0.88
亀岡園部線	〃	亀岡市追分町	6,011	4,361	4,678		
〃	〃	南丹市八木町西田中条	2,488	1,793	2,259	2,444	1.08
〃	〃	南丹市八木町池上	2,963	2,286	3,389	3,892	1.15
茨木亀岡線	〃	亀岡市東別院町栢原	2,717	2,501	2,320	2,367	1.02
京丹波三和線	〃	京丹波町下山	662	940	692	774	1.12
京都日吉美山線	〃	南丹市日吉町殿田小字東小牧		3,988	2,927	2,858	0.98
〃	〃	南丹市日吉町胡麻小字的場	1,498				
舞鶴和知線	〃	京丹波町篠原小字大力崎	812				
園部能勢線	〃	南丹市園部町黒田	1,192	3,351	3,386	3,159	0.93
宮前千歳線	〃	亀岡市馬路町上出合	5,455	4,629	4,628	4,489	0.97
日吉京丹波線	〃	京丹波町上野垣内	1,350	1,380	1,111	1,050	0.95
綾部宮島線	〃	南丹市美山町大野	1,778	1,539	1,462	1,227	0.84
園部平屋線	〃	南丹市美山町板橋	1,579	2,404	2,752	2,435	0.88
綾部美山線	〃	南丹市美山町鶴ヶ岡	451				
京都広河原美山線	〃	南丹市美山町佐々里	52				
〃	〃	南丹市美山町江和	442				
〃	〃	南丹市美山町内久保	1,417	1,467	1,760	1,360	0.77

(3) 異常気象時における道路通行規制基準

令和7年4月1日

路線名	通行規制		交通量 (台/12h)	通行注意 (交通規制) 対象雨量	通行止 (予備観測) 対象雨量	雨量 観測所	危険内容	迂回路	遮断装置
	区間	延長 (km)							
162号	京都市境～ 南丹市美山町深見	2.5	1,043	100mm	150mm	上弓削	落石 土砂崩落	佐々江下中線 園部平屋線 綾部宮島線	1箇所
162号	南丹市美山町盛郷～ 福井県境	4.0	620	100mm	150mm	盛郷	落石 土砂崩落	綾部宮島線 国道27号	1箇所
423号	亀岡市西別院町笑路 ～曾我部町法貴 (法貴峠)	3.0	2,837	120mm	150mm	亀岡	落石 土砂崩落	柚原向日線 茨木亀岡線 東掛小林線	2箇所
477号	亀岡市旭町郷ノ口～ 京都市右京区嵯峨越 畑	4.0	338	80mm	120mm	神吉	落石 土砂崩落 路肩決壊	国道9号 京都日吉美山線 園部平屋線 佐々江下中線	2箇所
477号	南丹市八木町神吉～ 京都市境	2.6	277	100mm	150mm	神吉	落石 土砂崩落 路肩崩壊	宮ノ辻神吉線	1箇所
市島和知線	京丹波町角～京丹波 町才原	2.4	80	100mm	150mm	和知川橋	落石	国道27号	2箇所
園部平屋線	南丹市園部町船岡～ 南丹市日吉町殿田	3.0	5,978	100mm	150mm	殿田	落石 土砂崩落	国道9号 日吉京丹波線	2箇所
京都広河原 美山線	南丹市美山町田歌～ 京都市境(佐々里峠)	10.8	30	80mm	150mm	佐々里 田歌	落石 土砂崩落 路肩決壊	国道162号 国道477号	1箇所
舞鶴和知線	京丹波町下栗野～ 京丹波町下乙見	2.0	766	130mm	150mm	細谷	落石 土砂崩落 路肩決壊	なし	2箇所
日吉京丹波 線	京丹波町 長野～藤ヶ瀬	3.3	495	100mm	150mm	下山	落石 土砂崩落 路肩決壊	国道27号	2箇所
合計8路線	10区間								16箇所

(4) 桂川出水時における道路通行規制基準

令和7年4月1日

路線名	通行規制		交通量 (台/12h)	通行注意 (交通規制) 対象水位	通行止 (予備観測) 対象水位	水位 観測所	危険内容	迂回路	遮断装置
	区間	延長 (km)							
亀岡停車場線 亀岡停車場 追分線 亀岡園部線	亀岡市追分町八ノ坪 ～亀岡市古世町西内坪	0.83	7,775	4.00	4.50	保津橋	冠水	市道クニッテ ルフェルト通	なし

(5) 車両通行不能区間

令和7年4月1日

路線名	車両通行不能区間	延長	管内延長	
京都日吉美山線	南丹市日吉町畑郷～南丹市美山町脇谷(鏡坂峠)	1.9km	1.9km	
舞鶴和知線	綾部市睦寄町～京丹波町仏主	2.7km	1.1km	
上杉和知線	綾部市武吉町～京丹波町西河内	2.9km	1.1km	
嵯峨亀岡線	右京区嵯峨～亀岡市保津町	3.4km	3.4km	
綾部美山線	綾部市睦寄町～南丹市美山町豊郷(洞峠)	2.5km	1.1km	
八原田上弓削線	南丹市美山町河内谷～右京区上弓削	1.8km	1.8km	
佐々里井戸線	南丹市美山町佐々里～右京区京北(ソトバ峠)	5.4km	1.5km	
合計7路線		23.6km	12.9km	

(6) 道の駅

令和7年4月1日

名称	路線名	所在地	設置者	主な施設
ガレリアかめおか	国道9号	亀岡市余部町	亀岡市	駐車場 425 台、トイレ、公衆電話
丹波マーケス	国道9号	京丹波町須知	京丹波町	駐車場 558 台、トイレ、公衆電話
和	国道27号	京丹波町坂原	京丹波町	駐車場 48 台、トイレ、公衆電話
美山ふれあい広場	国道162号	南丹市美山町安掛	南丹市	駐車場 73 台、トイレ、公衆電話
瑞穂の里・さらびき	国道173号	京丹波町大朴	京丹波町	駐車場 28 台、トイレ、公衆電話
京都新光悦村	園部平屋線	南丹市園部町曾我谷	南丹市	駐車場 65 台、トイレ、公衆電話
スプリングスひよし	園部平屋線	南丹市日吉町中宮ノ向	南丹市	駐車場 278 台、トイレ、公衆電話
京丹波 味夢の里	国道478号（京都縦貫自動車道）	京丹波町曾根	京丹波町	駐車場 192 台、トイレ、公衆電話
計 8 箇所（うち、府所管 4 箇所）				

2 河川

(1) 河川の現況

令和7年4月1日

種別	水系名	河川数	延長 (km)	国土交通大臣管理			知事管理		
				河川数	延長 (km)	%	河川数	延長 (km)	%
一級河川	淀川水系	49	217.890	14	13.940	6.8	36	203.950	93.2
	神崎川水系	5	18.450	0	—	—	5	18.450	100.0
	由良川水系	37	220.108	0	—	—	37	220.108	100.0
計		91	456.448	14	13.940	3.2	78	442.508	96.8

※桂川は大臣管理区間と知事管理区間があるため、各々の河川数の和は総数と一致しない。

※大臣管理河川はいずれも日吉ダム管理区域である。

※大野ダム及び畑川ダムは大野ダム総合管理事務所の管理であるが、上表の知事管理区間の延長に含んでいる。

②雨量・水位観測所、河川防災カメラの現況

<雨量観測所>

南丹土木事務所管内には、当所が管理する雨量観測所が 18 箇所、大野ダム総合管理事務所に管理する雨量観測所が 10 箇所、国土交通省が管理する雨量観測所が 11 箇所、水資源機構が管理する雨量観測所が 1 箇所、関西電力が管理する雨量観測所が 1 箇所、計 41 箇所があり、これらは京都府河川砂防情報システムにより一元化してインターネットで公表しており、また、洪水予報システム、土砂災害監視システム等により防災に役立っている。さらに気象庁に送り、天気予報の精度向上に役立っている。

令和7年4月1日

設置者	管理者	箇所数	
京都府	南丹土木事務所	18 箇所	亀岡、本梅、東別院、園部、榎、安掛、殿田、高屋川橋、八木大橋、四ッ谷、神吉、細谷、和知川橋、胡麻、井脇、船阪、七谷川（上流）、三俣橋
	大野ダム総合管理事務所	10 箇所	大野、田歌、佐々里、知見、盛郷、洞、島、河内谷、畑川ダム、畑郷
国土交通省	淀川ダム統合管理所	2 箇所	殿田、園部
	淀川河川事務所	2 箇所	新町、西別院
	福知山河川国道事務所	3 箇所	曾根、下山、西河内
	気象庁（アメダス）	4 箇所	園部、須知、本庄、美山
水資源機構	水資源機構	1 箇所	日吉ダム
関西電力	和知ダム	1 箇所	和知ダム
合 計		41 箇所	

<水位観測>

管内の主要河川には水位観測所が、当所の管理する 15 箇所その他、大野ダム総合管理事務所の管理する 4 箇所がある。また、洪水の危険が高まった際に観測する「危機管理型水位計」を 19 箇所設置している。更に、河川状況を監視する河川防災カメラを 13 箇所と簡易型河川監視カメラ 6 箇所の計 19 箇所を設置している。これらは京都府河川砂防情報システムにより一元化して、洪水予報や水防警報、特別警戒水位到達情報などを発表し、防災に役立てると共に、インターネットで公表している。

1) 水位観測所

令和 7 年 4 月 1 日

(単位：m)

水系名	河川名	観測所名	管理者	待機	注意	避難	危険	
淀川水系	桂川	船岡	南丹土木	2. 20	3. 50			洪水予報河川 水防警報河川
		鳥羽(国:新町)	南丹土木	1. 10	2. 00	2. 20	2. 60	
		八木大橋	南丹土木	0. 80	1. 90			
		保津橋(国:亀岡)	南丹土木	2. 30	3. 30	3. 50	4. 00	
	田原川	殿田	南丹土木	0. 90	1. 80	1. 90	2. 60	水防警報河川
	園部川	小山	南丹土木	0. 50	1. 40	1. 70	2. 20	洪水予報河川 水防警報河川
	犬飼川	並河橋	南丹土木	0. 70	1. 40	2. 10	2. 50	水防警報河川
	曾我谷川	余部	南丹土木	0. 90	1. 50			水防警報河川
	年谷川	三宅	南丹土木	0. 60	1. 40			水防警報河川
	七谷川	七谷川	南丹土木	0. 10	1. 00			水防警報河川
	三俣川	三俣橋	南丹土木	0. 40	0. 70			水防警報河川
	千々川	千々川	南丹土木					
	西川	西川	南丹土木					
由良川水系	由良川	田歌	大野ダム	1. 50	2. 20			
		島	大野ダム	2. 00	3. 50			
	棚野川	静原	大野ダム	2. 00	3. 50	4. 20	4. 80	水防警報河川
	高屋川	高屋川橋	南丹土木	1. 40	1. 90	2. 10	2. 20	水防警報河川
		黒瀬	大野ダム					
	須知川	須知川橋	南丹土木	1. 10	1. 60			水防警報河川
合計	南丹土木 15 箇所（内 2 箇所は国観測データを利用）、大野ダム 4 箇所							

※待機：水防団待機水位（指定水位）、注意：はん濫注意水位（警戒水位）、避難：避難判断水位、危険：はん濫危険水位

2) 危機管理型水位計

「危機管理型水位計」とは、洪水時に特化した水位計のことで、通常時は 1 日 1 回のみ水位を計測しているが、観測開始水位に達すると 10 分間隔等での計測を開始する。また、洪水時には遠隔操作での監視も可能となっている。

水系名	河川名	観測所名	設置箇所
淀川水系	曾我谷川	南丹-曾我谷川-1	亀岡市曾我部町重利中嶋
	山内川	南丹-山内川-1	亀岡市古川町吉田 山内川橋付近
	鵜ノ川	南丹-鵜ノ川-1	亀岡市篠町山本 第三見晴北公園付近
	法貴谷川	南丹-法貴谷川-1	亀岡市曾我部町犬飼
	栢原川	南丹-栢原川-1	亀岡市西別院町万願寺 亀岡市立別院中学校付近
	園部川	南丹-園部川-1	南丹市園部町竹井伊ノ谷
	園部川	南丹-園部川-2	南丹市園部町横田下河原
	東所川	南丹-東所川-1	南丹市八木町八木嶋 京都縦貫道 八木東 IC 付近
	陣田川	南丹-陣田川-1	南丹市園部町内林町三号 曾我谷橋付近
	本梅川	南丹-本梅川-1	南丹市園部町穴人 園部町林業総合センター付近
由良川水系	由良川	南丹-由良川-1	南丹市美山町北
	由良川	南丹-由良川-2	船井郡京丹波町坂原 道の駅和敷地内
	高屋川	南丹-高屋川-1	船井郡京丹波町和田垣内
	質美川	南丹-質美川-1	船井郡京丹波町質美 質美橋付近
	曾根川	南丹-曾根川-1	船井郡京丹波町曾根 曾根川橋付近
	上和知川	南丹-上和知川-1	船井郡京丹波町上栗野 上栗野バス停付近
	井尻川	南丹-井尻川-1	船井郡京丹波町井尻 西河原橋付近
	井尻川	南丹-井尻川-2	船井郡京丹波町八田
	土師川	南丹-土師川-1	船井郡京丹波町鎌谷下

＜河川防災カメラ＞

南丹土木事務所管内には、当所が管理する河川防災カメラが 13 箇所と簡易型河川カメラ 6 箇所、計 19 箇所があり、京都府河川砂防情報システムにより一元化してインターネットで公表し、河川の管理や住民避難などの防災に役立てている。

1) 河川防災カメラ

令和 7 年 4 月 1 日

水系名	河川名	カメラ名	管理者	備 考
淀川水系	桂川	保津橋	南丹土木	洪水予報河川・水防警報河川
	桂川	山本浜(量水標)	南丹土木	洪水予報河川・水防警報河川
	桂川	山本浜(ゲート開度計)	南丹土木	洪水予報河川・水防警報河川
	田原川	殿田	南丹土木	水防警報河川
	園部川	小山観測所	南丹土木	洪水予報河川・水防警報河川
	犬飼川	並河橋観測所	南丹土木	水防警報河川
	曾我谷川	余部観測所	南丹土木	水防警報河川
	年谷川	三宅観測所	南丹土木	水防警報河川
	七谷川	七谷川	南丹土木	水防警報河川
	三俣川	三俣川	南丹土木	水防警報河川
由良川水系	高屋川	高屋川観測所	南丹土木	水防警報河川
	棚野川	渡橋	南丹土木	水防警報河川
	須知川	須知川橋	南丹土木	水防警報河川
合 計	11 河川	13 箇所		

2) 簡易型河川監視カメラ

水系名	河川名	カメラ名	備考
淀川水系	園部川	園部川_竹井	南丹市園部町竹井伊ノ谷
	桂川	桂川_船岡	南丹市日吉町殿田新葉 1-1
	本梅川	本梅川_穴人	南丹市園部町穴人
	桂川	桂川_鳥羽	南丹市八木町鳥羽
	西川	西川_土井川合流点	亀岡市篠町栢原宇津ノ辺
	千々川	千々川_千代川橋上流	亀岡市千代川町小川

(3) 管内のダム

令和 7 年 4 月 1 日

水系名	河川名	ダム名	管理者	所在地	堤高 (m)	堤頂長 (m)	堤体積 (m³)	総貯水量 (万 m³)	湛水面積 (km²)	集水面積 (km²)	目的
淀川水系	桂川	日吉ダム	水機構	南丹市	67.4	438.0	670,000	6,600	2.74	290	F、W、N
由良川水系	由良川	大野ダム	京都府	南丹市	61.4	305.0	167,000	2,855	1.86	354	F、E
	由良川	和知ダム	関電	京丹波	25.2	141.0	24,000	511	0.56	573	E
	畑川	畑川ダム	京都府	京丹波	34.0	87.75	29,100	196	0.20	21.2	F、W、N

※目的欄の記号は、F＝治水、W＝水道、E＝発電 N＝流水の正常機能の維持

(4) 水防

令和 7 年 4 月 1 日

	水系名	河川名	基準点	待機	注意	避難	危険	
洪水予報河川	淀川水系	桂川(中流)	保津橋	2.30	3.30	3.50	4.00	
			鳥羽	1.10	2.00	2.20	2.60	
		園部川	小山	0.50	1.40	1.70	2.20	
	計 2 河川							
水防警報河川	淀川水系	桂川	保津橋	2.30	3.30	3.50	4.00	
			鳥羽	1.10	2.00	2.20	2.60	
		犬飼川	並河橋	0.70	1.40	2.10	2.50	
		曾我谷川	余部	0.90	1.50			
		年谷川	三宅	0.60	1.40			
		園部川	小山	0.50	1.40	1.70	2.20	
		田原川	殿田	0.90	1.80	1.90	2.60	
		七谷川	七谷川	0.10	1.00			
		三俣川	三俣橋	0.40	0.70			
	由良川水系	高屋川	高屋川橋	1.40	1.90	2.10	2.20	
		棚野川	静原	2.00	3.50	4.20	4.80	
		須知川	須知川橋	1.10	1.60			
	計 11 河川							

※待機：水防団待機水位（指定水位）、注意：はん濫注意水位（警戒水位）、避難：避難判断水位、危険：はん濫危険水位

3 砂防

(1) 砂防指定地の現況(砂防法第2条に基づく指定)

令和7年4月1日

市 町 名	京都市	亀岡市	南丹市	京丹波町	計
箇 所 数	2	76	169	66	313
面 積 (ha)	177.85	4,735.70	2,166.70	499.87	7580.12
砂防ダム(基)	32	150	173	70	425

(2) 急傾斜地崩壊区域の指定状況(急傾斜地法第3条に基づく指定)

令和7年4月1日

市町名	京都市	亀岡市	南丹市	京丹波町	計
箇所数	0	2	16	14	32

(3) 土砂災害警戒区域等

令和7年4月1日

市 町 名		京都市 (右京区嵯峨 越畑・嵯原)	亀岡市	南丹市	京丹波町	計
種 別	土砂災害防止法に基づく警戒区域等(指定済)	9(8)	325(203)	691(476)	565(396)	1,590(1,083)
	急傾斜	10(10)	434(425)	1,060(1,046)	812(798)	2,316(2,279)
	地すべり	—(—)	1(0)	1(0)	2(0)	4(0)
	※(): 特別警戒区域	小計	19(18)	760(628)	1,752(1,522)	1,379(1,194)
						3,910(3,362)

4 災 害 復 旧

最近の災害復旧の状況

(単位(工事費:千円))

項目 年度	災害の発生原因	復 旧 工 事			
		府 工 事		市 町 村 工 事	
		箇所数	金 額	箇所数	金 額
16	台風16号(8月30日~31日)	288	2,428,084	317	1,757,642
	台風21号(9月29日~30日)				
	台風23号(10月20日~21日)				
17	※災害なし	—	—	—	—
18	梅雨前線豪雨(7月15日~19日)	6	22,273	19	66,806
19	梅雨前線豪雨(7月12日)	—	—	8	23,337
20	※災害なし	—	—	—	—
21	梅雨前線豪雨(7月17日~30日)	—	—	4	8,600
	台風18号(10月5日~9日)				
22	豪雨(5月22日~25日)	3	43,975	22	55,867
	梅雨前線豪雨(7月8日~17日)				
	豪雨及び台風4号(8月8日~12日)				
23	豪雨(5月9日~13日)	—	—	12	32,135
	台風2号及び豪雨(5月27日~30日)				
	台風15号及び豪雨(9月15日~23日)				
24	豪雨(7月15日)	5	35,718	21	54,854
25	台風18号(9月15日~16日)	268	3,593,931	236	1,115,225
26	台風11号(8月9日~10日)	108	1,119,472	45	161,327
	豪雨(8月15日~17日)				
27	地すべり(平成25年9月15日~平成27年3月11日) 被災誘因:平成25年台風18号	—	—	1	198,121
	台風11号(7月16日~19日)	11	249,590	4	20,094
28	豪雨(8月24日~31日)	—	—	4	19,953
	台風16号及び豪雨(9月17日~21日)	7	72,589	2	24,522
29	台風5号(8月5日~8日)	1	14,062	—	—
	台風18号(9月16日~18日)	1	23,474	1	5,053
	台風21号(10月21日~23日)	57	959,395	42	284,857

項目 年度	災害の発生原因	復 旧 工 事			
		府 工 事		市 町 村 工 事	
		箇所数	金 額	箇所数	金 額
30	梅雨前線豪雨及び台風 7 号 (7 月 5 日～8 日)	139	2, 140, 798	110	507, 607
	台風 20 号 (8 月 23 日～24 日)	32	495, 241	13	10, 281
	台風 21 号 (9 月 4 日～5 日)	1	9, 865	3	4, 969
	豪雨 (9 月 6 日～10 日)	28	474, 113	15	69, 175
	台風 24 号 (9 月 29 日～10 月 1 日)	16	246, 601	—	—
	地すべり (平成 29 年 10 月 21 日～平成 31 年 1 月 16 日) ※被災誘因：平成 29 年台風 21 号	—	—	1	135, 134
31	台風 10 号 (8 月 15 日～16 日)	—	—	2	4, 106
2	梅雨前線豪雨 (7 月 6 日～12 日)	—	—	4	7, 543
	梅雨前線豪雨 (7 月 30 日)	1	6, 817	—	—
3	※災害なし	—	—	—	—
4	豪雨 (7 月 3 日～7 月 4 日)	11	154, 030	15	70, 387
	豪雨 (7 月 9 日～7 月 10 日、7 月 27 日)	3	28, 139	—	—
	豪雨 (8 月 16 日～8 月 18 日)	1	21, 974	2	12, 552
5	豪雨及び台風 2 号 (6 月 1 日～6 月 3 日)	2	44, 418	—	—
6	豪雨 (5 月 27 日～5 月 29 日)	3	34, 251	—	—
	豪雨 (7 月 14 日～7 月 16 日)	—	—	1	8, 500
	豪雨 (11 月 1 日～11 月 2 日)	21	306, 611	2	21, 278

5 都 市 計 画

(1) 都市計画区域等の現況

令和7年4月1日

都市計画区域名			南 丹			丹 波	
市 町 名			亀岡市	南丹市		計	京丹波町
面 積	行政区域		22,480	61,640		84,120	303,09
	都市計画区域		13,010	9,415		22,425	5,895
		市街化区域	1,095	583		1,678	—
		市街化調整区域	11,915	8,832		20,747	—
都市計画区域		当初	S25. 4. 14	S32. 12. 9(旧園部町)	S46. 12. 28(旧八木町)		S61. 3. 28
指定年月日		最終変更	S46. 12. 28				—
線引き年月日		当初	S46. 12. 28				—
		見直し	(第1回)S55. 3. 28、(第2回)S59. 6. 12、(第3回)H4. 5. 29、 (保留解除: 亀岡市馬堀駅前地区) H7. 9. 26、(第4回)H12. 6. 9、 (保留解除: 園部町内林・瓜生野地区) H13. 6. 1、(第5回)H19. 11. 13、 (保留解除: 亀岡市亀岡駅北地区) H26. 1. 24、(第6回)H28. 5. 10 (南丹及び丹波都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更) (南丹都市計画区域の市街化区域と市街化調整区域の区分の変更) (第7回)R6. 12. 24				—

(2) 地域地区決定現況

令和7年4月1日

都市計画区域名			南丹					
市 町 名			亀岡市		南丹市		計	
			面積 (ha)	%	面積 (ha)	%	面積 (ha)	%
用途地域面積			1, 095. 2	100	582. 7	100	1, 677. 9	100
地 域	第 1 種低層住居専用地域		263. 2	25	153. 5	26	416. 7	25
	第 2 種低層住居専用地域		11. 7	1	2. 6	0	14. 3	1
	第 1 種中高層住居専用地域		56. 8	5	52. 6	9	109. 6	6
	第 2 種中高層住居専用地域		42. 0	4	32. 4	6	74. 4	4
	第 1 種住居地域		421. 1	38	182. 3	32	603. 4	36
	第 2 種住居地域		41. 5	4	57. 8	10	99. 3	6
	準住居地域		33. 3	3	—	—	33. 3	2
	田園住居地域		—	—	—	—	—	—
	近隣商業地域		38. 0	3	22. 3	4	60. 3	4
	商業地域		36. 4	3	—	—	36. 4	2
	準工業地域		69. 1	6	72. 6	12	141. 7	8
	工業地域		82. 1	8	6. 6	1	88. 7	5
	工業専用地域		—	—	—	—	—	—
特別用途地区			95. 9		78. 0		174. 0	
高度地区			—		—		—	
防火地域			33. 0		—		33. 0	
準防火地域			42. 9		22. 3		65. 3	
高度利用地区			—		—		—	
景観地区			—		—		—	
風致地区			—		—		—	
駐車場整備地区			—		—		—	
生産緑地地区			26. 6		8. 1		33. 6	
緑地保全地域			—		—		—	

6 公園の現況（自然公園・府立都市公園・自然歩道）

令和7年4月1日

公 園 名	区 分	所 在 地	面 積	指定年月日
保津峡自然公園	府立自然公園	京都市及び亀岡市の一部（桂川の亀岡～嵐山）	71.3ha	昭和39年10月20日 昭和57年3月30日変更
るり溪自然公園	府立自然公園	南丹市園部町大河内内	36.3ha	昭和39年4月1日
丹波自然運動公園	府立都市公園	京丹波町曾根内	53.1ha	昭和45年3月10日 平成19年6月29日変更
近畿自然歩道	自然歩道	近畿地方（2府5県）＋福井県、鳥取県	3,300km	平成9年整備
京都丹波高原国定公園	国定公園	京都市、南丹市、京丹波町及び綾部市の各一部	68,851ha	平成28年3月25日

7 建 築

(1) 建築確認申請件数

（各年度 3月31日現在 単位：件）

年 度 市町名	2	3	4	5	6
亀 岡 市	413	431	399	306	374
南 丹 市	124	110	115	99	87
京 丹 波 町	25	33	21	31	28
計	562	574	525	436	489

(2) 開発許可の状況

（各年度 3月31日現在 単位（面積）㎡）

年 度 市町名	2		3		4		5		6	
	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積
亀 岡 市										
南 丹 市	5	3,788	11	18,191	8	21,064	10	11,216	8	16,128
京 丹 波 町	—	—	1	8,160	—	—	2	13,971	2	11,907
計	5	3,788	12	26,351	8	21,064	12	25,188	10	28,035

・平成29年度より亀岡市内の開発許可は、亀岡市が行っています。

8 住 宅

令和7年4月1日

所在市町	団 地 名	所 在 地	構 造	戸 数
亀 岡 市	城 山 団 地	亀岡市下矢田町山の条	簡易耐火構造平屋建（2棟）	8
	古 世 団 地	亀岡市北古世町1丁目	特別耐火構造2階建（2棟）	8
	下 矢 田 団 地	亀岡市下矢田町2丁目	鉄筋コンクリート造3階建（2棟）	33
	穴 川 団 地	亀岡市吉川町穴川替田他	鉄筋コンクリート造4階建（9棟）	178
	琴 敷 団 地※	亀岡市蕨田野町佐伯琴敷	鉄筋コンクリート造3階建	12
	馬 路 団 地※	亀岡市馬路町下高廻他	簡易耐火構造2階建（10棟）	20
南 丹 市	向 河 原 団 地	南丹市園部町小山東町向河原	鉄筋コンクリート造6階建（2棟）	69
	屋 賀 上 団 地※	南丹市八木町北屋賀	簡易耐火構造2階建（12棟）	24
京 丹 波 町	須 知 団 地	京丹波町須知	簡易耐火構造2階建（2棟）	10
	角 団 地	京丹波町角	簡易耐火構造平屋建（3棟）	15
計	10団地		45棟	377

平成31年4月1日より京都府指定管理者（株式会社東急コミュニティー）が府営住宅の管理を行っています。

※市町村に管理を委託しているもの。

9 府民協働 府民協働の状況

令和7年4月1日

	認定団体数	登録人数	活動内容
さわやかボランティアロード事業	49団体	1,359人	道路清掃、草刈り、植栽など
南丹ふるさとの川愛護事業	59団体	1,793人	河川清掃、草刈りなど
合 計	108団体	3,152人	

Ⅳ 令和 7 年度事業費（箇所決定ベース）

（上段：箇所数、下段：金額（千円））

	国 庫 補 助 事 業		単 独 事 業	
	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
道 路 ・ 公 園 事 業	(62) 6,483,301	(60) 6,836,810	(22) 434,800	(18) 334,100
河 川 事 業	(16) 2,026,000	(16) 1,552,000	(28) 389,000	(34) 392,292
砂 防 事 業	(15) 490,000	(14) 579,500	(12) 233,232	(12) 306,672
管 内 一 円	—	—	(13) 961,500	(13) 971,500
合 計	(93) 8,999,301	(90) 8,968,310	(75) 2,018,532	(77) 2,004,564

	合 計		備 考
	令和 6 年度	令和 7 年度	
道 路 ・ 公 園 事 業	(84) 6,918,101	(78) 7,170,910	
河 川 事 業	(44) 2,415,000	(50) 1,944,292	
砂 防 事 業	(27) 723,232	(26) 886,172	
管 内 一 円	(13) 961,500	(13) 971,500	
合 計	(168) 11,017,833	(167) 10,972,874	

- ・ 令和 6 年度＝令和 6 年 5 月 22 日現在箇所決定事業費（令和 5 年度 12 月補正含む）
- ・ 令和 7 年度＝令和 7 年 5 月 26 日現在箇所決定事業費（令和 6 年度 2 月補正含む）

V 令和7年度重点事業

路 線 名 河 川	工区・箇所名	全 体 計 画			令和7年度 事 業 計 画	備 考
		延長・幅員等	事業年度	総事業費		
◇府県間を結ぶ幹線道路の整備						
国道423号	(法貴バイパス) 亀岡市西別院町 ～曾我部町	3,610m 6.5(8.0)m	平成25年度～	※ ー	・埋文調査 ・用地補償 ・道路築造工事	※現在精査 中
◇地域間を結ぶ道路の整備						
(都) 並河亀岡停車場線	亀岡市大井町	400m 6.0(16.0)m	令和元年度～	約26億円	・橋梁工事 ・用地補償 ・道路築造工事	
綾部宮島線	(肱谷バイパス) 南丹市美山町 小淵～三埜	1,000m 6.0(10.0)m	平成26年度～	約59億円	・橋梁上部工事	
京都広河原美山線	南丹市美山町内久保	600m 5.5(9.5)m	令和2年度～	約5億円	・用地補償 ・道路築造工事	
◇地域の実情にあった道路の整備（1.5車線の整備など）						
京丹波三和線	京丹波町 下山～三ノ宮	11,400m 5.0～8.0m	平成16年度～	約15億円	・道路築造工	
中地日吉線	南丹市日吉町中世木	1000m 5.5m	平成19年度～	約3億円	・築造工事 ・用地補償	
上野水原線	京丹波町井脇～坂井	650m 5.0～6.5m	平成27年度～	約2億円	・道路築造工事	
◇災害に強い道路の整備						
京都広河原美山線	南丹市美山町 佐々里～田歌	L=8000m W=3～6m	平成20年度～	約11.7億円	・調査設計 ・用地補償	
◇安心安全のための道路の整備（歩道整備・交差点改良）						
桧山須知線	京丹波町須知	670m 6.0(12.5)m	平成27年度～	約9億円	・道路築造工事 ・用地補償	丹波ひかり 小学校関連
園部能勢線	南丹市園部町竹井	800m 6.0(10.0)m	平成29年度～	約4億円	・道路築造工事	
東掛小林線	亀岡市東別院町東掛	600m 6.0(10.0)m	令和4年度～	約6億円	・物件調査 ・用地補償 ・護岸詳細設計	東別院小学 校関連

路 線 名 河 川	工区・箇所名	全 体 計 画			令和7年度 事 業 計 画	備 考
		延長・幅員等	事業年度	総事業費		
◇河川の整備						
桂川	全体	24,900m	昭和50年度～	約561億円		
	亀岡工区 篠町～千代川町	9,400m	昭和50年度～		・堤防補強工	
	(内 保津工区) 篠町～保津町	(内 2,300m)	平成8年度～	(内 180億円)	・支川(西川) 護岸工	保津川かわ まちづくり
	南丹工区 八木町～日吉町	15,500m	昭和50年度～		・堤防補強工	
園部川	南丹市 八木町～園部町	約5,000m	昭和50年度～	約111億円	・護岸工 ・測量試験	
七谷川	亀岡市河原林町 他	4,600m	平成31年度～	約30億円	・掘削工 ・護岸工 ・橋梁工	

高屋川	(藤ヶ瀬工区) 京丹波町下山	1,540m	平成 21 年度～	約 10.8 億円	・ 河道掘削工	
◇土砂災害対策						
谷山川	南丹市日吉町中世木	砂防堰堤 2	平成 25 年度～	約 5 億円	・ 付替林道	
篠原西一谷川	京丹波町篠原	砂防堰堤 1	平成 22 年度～	約 11.2 億円	・ 溪流保全工	
上乙見川	京丹波町上乙見	砂防堰堤 3	平成 26 年度～	約 9 億円	・ 用地補償	